

◆第1期まち・ひと・しごと創生総合戦略と第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略との関係

< 第1期戦略 >

(戦略Ⅰ) Ⅰ. 若い世代応援プロジェクト	
【基本目標】	子どもを起点とする施策を強化するとともに、子どもの育てやすい環境を整え、結婚・出産・子育ての施策を進めることで、若い世代の希望をかなえる。
<施策の方向性>	1. 結婚を応援します 2. 出産を応援します 3. 子育てを応援します

(戦略Ⅰ) Ⅱ. 魅力創出プロジェクト	
【基本目標】	市制50周年を契機としたイメージアップ事業を展開するとともに、存在する資源等を活用し、さらに新たな魅力を創出することで、新しいひとの流れをつくる。
<施策の方向性>	1. 存在する資源等をアピールします 2. イメージアップPR事業を展開します 3. 新市街地整備を促進します 4. 市街地の活性化及び団地再生を促進します 5. 自然体験・野外体験の学習の場を提供します 6. 文化芸術活動・学習活動の支援や国際化社会に対応した教育を推進します

(戦略Ⅱ) Ⅲ. しごと応援プロジェクト	
【基本目標】	仕事と子育ての両立に向けた環境を整えるとともに、働く希望者と雇用の場をつなげることで、安定した雇用の循環を誘導する。
<施策の方向性>	1. 市内の企業等を応援します 2. 働く方を応援します 3. 働くお父さん・お母さんを応援します

(戦略Ⅱ) Ⅳ. 環境整備プロジェクト	
【基本目標】	住み続けたいまちとするため、自然環境に配慮した取組みや、高齢者・障害者支援の取組みを行い、さらに地域を活性化させる。
<施策の方向性>	1. 自然環境に配慮した取組みを行います 2. 高齢者・障害者支援の取組みを行います 3. 安心・安全な環境を整備します

< 第2期戦略 >

基本目標1 それぞれの結婚、妊娠・出産、子育ての希望をかなえる	
<基本的方向>	○誰もが安心して子どもを生み・育てることができる環境づくりを推進します。 ○子どもや子育てを地域社会全体で支える機運の醸成や、男女がともに仕事と子育てを両立できる環境づくりを推進します。 ○充実した教育・保育環境を整え、子どもたちの豊かな心とこれからの社会を生き抜く力を育みます。

基本目標2 やちよの魅力を創出し、新しい人の流れをつくる	
<基本的方向>	○良好な住環境を形成し、住み続けたいと思えるまちづくりを推進するとともに、市の魅力を高めるため、市のシンボルであるツツジやバラのほか、新川千本桜などの活用を図り、シティプロモーションを推進します。 ○多様な観光資源を活用し、新たな交流人口の創出を図ります。

基本目標3 魅力あるしごとをつくり、地域経済の稼ぐ力を高める	
<基本的方向>	○地域の強み・特色を活かした産業振興を図り、地域経済の持続的な発展を目指します。 ○様々な人が生きがいを持って安心して働ける環境づくりを推進します。

基本目標4 誰もが安心して暮らせる持続可能なまちをつくる	
<基本的方向>	○大規模自然災害や新たな感染症にも対応できる体制を構築するとともに、都市基盤の機能を保持し、安心して快適に暮らせるまちづくりを推進します。 ○地域内外の多様な主体が地域を支える仕組みを整え、誰もが健康でいきいきと暮らせる環境づくりを推進します。 ○人が集う魅力的な地域の形成に向けて、新たな賑わいの創出や各拠点における利便性の向上を図ります。

横断的視点1 多様な人材の活躍を推進する

横断的視点2 新しい時代の流れを力にする